

## 第3章

# 将 来 像

## 第3章 将来像

### 1. 基本理念

筑前町では「緑あふれる 豊かで 便利などかいなか」をテーマに町づくりを進めています。この計画は、「食と農」を通じた、食料の安心安全な安定供給、農業の持つ多面的な機能の維持、町民の生活及び地域活動の場である農村、それらが共生し発展した将来像を描くために策定するものです。

#### ①食料

食料は、健康で豊かな生活を支えるものであることから、安全で安心できる農産物が安定的に生産され、供給されることにより、将来にわたって食料に対する町民の信頼が確保されるとともに、地域で生産される農産物の地域内での流通及び消費が促進され、食の重要性に対する理解の促進が図られなければならない。

#### ②農業

農業においては、優良な農地と農業用水その他の農業資源並びに基幹的な担い手とその後継者及び多様な担い手が確保されるとともに、地域の特性に応じた収益性の高いゆとりある農業が営まれ、かつ、自然環境と調和した持続的な発展が図られなければならない。

#### ③農村

農村は、食料の生産のみならず、町民の生活及び地域活動の場であるとともに、多面的機能を有し、自然と人間との共生ができる調和のとれた空間として整備され、かつ、保全されなければならない。

### 2. 望ましい食料・農業・農村像

筑前町は「食と農」の町です。基幹産業である農業が持続的に発展し、農業及び農村の持つ多面的機能が発揮され、都会に近い利便性を活かしながら、豊かで住み良い地域社会の実現や農を中心とした地域の振興を目的として、次の望ましい姿を示します。

[将来像] [活気あふれる 緑豊かな農業のまち 筑前]

### 3. 基本方向

#### ①食料の安定供給の確保（豊かで安心な食づくり）

農家が安全で安心な食料を持続して生産し、消費者に安定した供給を行うことにより、健全で豊かな食に対する理解を深めます。地域で生産された食料は、地域で消費されることが重要で、さらに他地域での流通拡大を図ることで、より豊かな農業生産を目指します。

#### ②農業の持続的な発展（いきいきとした農業者づくり）

地域農業の多様な担い手を育成確保し、生産基盤の整備や優良な農地を確保することで、地域に適した収益性の高い活力ある農業経営を確立します。また、自然環境と調和した農業の持続的な発展を目指します。

#### ③農村の振興（さわやかでにぎわいのむらづくり）

地域にある資源を守り活用しながら、農村の多面的機能を発揮することにより、都市と農村の交流の促進や快適な生活環境の改善を行い、美しい自然と調和した住みやすいむらづくりを目指します。

■直売所（とまと）



■整備された水田

■ひまわり（みなみの里）

